

# 数量総括表 (設計書)

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
**本 工 事**					
クビアカツヤカミキリ防除業務		1 式			Y0VZZ
城山公園		1 式			Y0V3A
被害木のネット巻き付け		1 式			Y0V3A2A7
ネット巻き付け	幹周1.2～1.49m	本		2	G1003
ネット巻き付け	幹周1.5～1.79m	本		27	G1004
ネット巻き付け	幹周1.8～2.09m	本		39	G1005
ネット巻き付け	幹周2.1～2.39m	本		10	G1006
ネット巻き付け	幹周2.4～2.69m	本		1	G1007
被害木の巡回調査		1 式			Y0V3A2A8
巡回調査	78本×10回	本		790	G1010
ネット取り外し		1 式			Y0V3A200

# 数量総括表 (設計書)

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
ネット取り外し		本		23	G1030
フラス排出孔への薬剤噴射		1式			Y0V3A201
フラス排出孔薬剤噴射		本		23	G1040
枯損木の伐採処分		1式			Y0V3A257
枯損木伐採	幹周180cm～209cm未満	本		3	G1060
建設廃棄物収集・運搬費	2tダンプ車 片道10kmまで	t		6	T2773
処分費	伐採樹木	t		6	S0022
A=2					

# 数量総括表（設計書）

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
**直接工事費**		1 式			
共通仮設費 (率分)		1 式			
**共通仮設費計**		1 式			
**純工事費**		1 式			
現場管理費		1 式			
**工事原価**		1 式			
一般管理費等		1 式			
**一般管理費等計**		1 式			
**工事価格**		1 式			
**工事価格計**		1 式			
消費税・地方消費税額		1 式			
**請負工事費**		1 式			

# 数量総括表 (設計書)

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
ネット巻き付け	幹周1.2~1.49m				G1003
土木一般世話役		人			RA125
普通作業員		人			RA010
特殊作業員		人			RA005
*雑材料データ1*		%			#0001
クビアカガードネット W=1.8m		m		18.5	W1003
付属品	固定ピン、ワッシャー、その他部材	式		1	W2003
小計		本		10	
計		本		1	

# 数量総括表（設計書）

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
ネット巻き付け	幹周1.5～1.79m				G1004
土木一般世話役		人			RA125
普通作業員		人			RA010
特殊作業員		人			RA005
*雑材料データ1*		%			#0001
クビアカガードネット W=1.8m		m		21.5	W1004
付属品	固定ピン、ワッシャー、その他部材	式		1	W2004
小計		本		10	
計		本		1	

# 数量総括表（設計書）

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
ネット巻き付け	幹周1.8～2.09m				G1005
土木一般世話役		人			RA125
普通作業員		人			RA010
特殊作業員		人			RA005
*雑材料データ1*		%			#0001
クビアカガードネット W=1.8m		m		24.5	W1005
付属品	固定ピン、ワッシャー、その他部材	式		1	W2005
小計		本		10	
計		本		1	

# 数量総括表 (設計書)

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
ネット巻き付け	幹周2.1~2.39m				G1006
土木一般世話役		人			RA125
普通作業員		人			RA010
特殊作業員		人			RA005
*雑材料データ1*		%			#0001
クビアカガードネット W=1.8m		m		27.5	W1006
付属品	固定ピン、ワッシャー、その他部材	式		1	W2006
小計		本		10	
計		本		1	

# 数量総括表（設計書）

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
ネット巻き付け	幹周2.4~2.69m				G1007
土木一般世話役		人			RA125
普通作業員		人			RA010
特殊作業員		人			RA005
* 雑材料データ 1 *		%			#0001
クビアカガードネット W=1.8m		m		30.5	W1007
付属品	固定ピン、ワッシャー、その他部材	式		1	W2007
小計		本		10	
計		本		1	



# 数量総括表（設計書）

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
巡回調査					G1010
造園工		人			RA020
普通作業員		人			RA010
* 雑材料データ 1 *		%			#0001
小計		本		500	
計		本		1	

# 数量総括表（設計書）

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
ネット取り外し					G1030
土木一般世話役		人			RA125
普通作業員		人			RA010
特殊作業員		人			RA005
* 雑材料データ 1 *		%			#0001
計		本		1	

# 数量総括表 (設計書)

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
フラス排出孔薬剤噴射					G1040
土木一般世話役		人			RA125
造園工		人			RA020
*雑材料データ1*		%			#0001
ロビンフット		本		1	W0101
機械経費	ブロアー等	式		1	W0102
小計		本		10	
計		本		1	

# 数量総括表 (設計書)

工事区分(項目)・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	摘 要
枯損木伐採	幹周180 c m～209 c m未満				G1060
伐採工	幹周180 c m以上209 c m未満				V1500
小計		本		10	
計		本		10	
		本		1	

事務所 設計書名 変更回数	04 佐野市 実施設計書 当初 05-04009510001-40 0	
適用単価区分 適用単価地区 適用単価世代	1 実施単価 91 安足土木管内①(旧佐野) 0-050610(0)	
諸経費体系 ファイル名	1 一般公共 R5堀米桜堤クビアカツヤカミキリ防除業務委託. ES5	
	当 世 代	前 世 代
前払率 工種 現場環境改善費 市街地補正区分 交通規制区分 ゼロ債務工事に係る補正 週休二日補正区分 契約保証方法 消費税等の率	前金払不可(維持管理) 14 河川維持工事 00 計上しない 12 市街地以外 03 一般交通影響なし 01 補正なし 01 補正なし 03 補正なし 06 10%適用	

この「参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約書第一条にいう設計図書ではない。

# 堀米桜堤クビアカツヤカミキリ防除業務委託仕様書

## 第1章 総則

### 第1条 適用

業務の実施にあたっては、本仕様書によるもののほか、「栃木県クビアカツヤカミキリ防除対策マニュアル」及びこれらに関連する図書等によるものとする。

### 第2条 履行場所

本業務の履行場所は、堀米桜堤とする。

### 第3条 履行期限

履行期限は、令和5年11月30日までとする。

### 第4条 安全管理

- 1 作業の施行にあたっては、安全の確保を全てに優先させ、労働安全衛生法等関連法令に基づく措置を常に講じておくこと。また、交通や来園者等に危険のないように十分注意して行う。
- 2 ガソリン、薬品等の危険物を使用する場合は、その保管及び取り扱いについて、関係法令の定めるところに従い、万全の方策を講ずる。
- 3 作業の施行にあたり、施設、樹木等を損傷しないよう十分注意して施行する。万一損傷した場合は、直ちに監督職員に報告するとともに応急措置を取り、受託者の負担で原形に復旧する。
- 4 人身事故、災害、または第三者に損害を与える事故等が発生した場合は、応急処置及び二次災害防止措置を講ずるとともに、事故発生の原因、経過及び事故による被害の内容等について、直ちに監督職員に報告する。
- 5 作業機械や道具類、剪定枝葉や刈草、土砂、ごみ類は、交通及び保安上の障害とならないよう、作業の都度整理し、速やかに搬出する。風等で園路や近隣に散乱しないように注意する。
- 6 架空線（高圧線、通信線等）の影響や急傾斜地等、作業の安全性が確保できない場合は、その後の対応について監督職員と協議すること。
- 7 薬剤噴射については、作業前に作業を予告する看板を設置すること。また、作業中及び作業後（1日程度）についてもそれぞれ看板を設置し、通行者等へ注意喚起すること。
- 8 薬剤噴射作業中及び作業後（1日程度）においては、上記7に併せて、通行者等が対象木へ接触しないよう縄囲い等を設置し、人体に被害を及ぼさないようにすること。

## 第2章 防除作業

### 第5条 一般事項

- 1 作業着手前に現地調査を入念に行い、手戻り等が生じないよう作業手順を検討すること。
- 2 関係者や関係機関との事前調整を行い、必要な手続きを行うこと。
- 3 現地調査の上、設計条件（提示した数量等と差異が生じた場合など）に相違が生じた際は、監督職員と協議すること。
- 4 令和4年度「城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託」の結果を踏まえて本業務を実施すること。

### 第6条 被害木へのネット巻き付け

- 1 対象木

(1) クビアカツヤカミキリの幼虫に食害されているとともに枯死状態ではないと判断できる桜の木とする。

## 2 使用材料

(1) クビアカツヤカミキリの侵入・産卵脱出抑制専用ネットであるクビアカガードネット®を使用すること。

(2) 使用する材料のメーカー等で定めている使用方法を遵守すること。

(3) 使用する材料を変更する必要がある場合は、監督職員と協議し、承諾を得ること。

## 3 ネット巻き付け作業

(1) ネット巻き付け方法は、「クビアカガードネット施工手順要領書」の「ストレート巻き」を地上 1.8mの高さまで設置することを基本とする。また、地上 1.8mの高さ以下で複数枝分かれが生じた場合は、「複数主枝連結巻き」を地上 1.8mの高さまで設置することとする。

なお、地上 1.8mの高さより上部において、クビアカ侵入形跡（成虫脱出孔、フラス排出孔がある）が確認できる場合は、クビアカガードネットの残材を使用して当該部分を覆うように巻き付けること。

(2) (1) の巻き付け方法の疑義がある場合や別な方法で設置する場合は、監督職員と協議し、承諾を得ること。なお、「クビアカガードネット施工手順要領書」に示された株元の防草アグリシートの設置は行わないものとし、地上に露出した根や切り株への被覆は防草アグリシートではなくクビアカガードネットの残材を使用すること。

(3) ネット巻き付けが完了したら、ネットと樹が密着していないか、樹とネットとの間やネットとネットの合わせ目に隙間がないかを確認すること。

(4) ネット巻き付け時期は、8月までに完了させることが望ましいが、具体的な作業日程は、監督職員と協議の上、決定すること。※成虫飛散時期（6月～8月）

(5) 通行者等にネット設置の意義がわかるよう看板を設置すること。詳細（看板素材、設置間隔、内容など）については、監督職員と協議の上、決定すること。

(6) ネット巻き付け作業日や作業日における対象木の被害状態などを別記様式「クビアカツヤカミキリ調査票」に記録すること。

(7) ネット巻き付け作業及び看板設置が完了したら、監督職員に報告の上、現地にて設置状況の確認を受けること。

## 第7条 被害木の巡回調査

### 1 対象木

(1) 第6条と同様とする。

### 2 巡回調査の方法

(1) 被害木の巡回調査は、ネット巻きが完了した8月下旬から開始し、合計10回（週1回が目安）実施する。なお、巡回最終回においては、被害状況（フラス排出状況、フラス排出孔数、樹液量、枯れの状況など）も併せて観察すること。

(2) 巡回調査を実施する時間は、成虫の動きが活発化する10時～15時の間とする。また、雨天時及び低温時の調査は極力避け、晴天時かつ高温時に調査を実施すること。

(3) 巡回調査は、被害木の被害の変化（新たなフラス排出、フラス排出停止など）の把握、ネットの状態確認（隙間や破れ等が生じていないか、生じていた場合はその補修を行うこと）、ネット内部及び外部の成虫の生息状況の確認を実施する。

(4) 巡回時に成虫を発見した際は、殺虫剤による噴射もしくは踏みつぶすなどにより速やかに捕殺すること。

(5) 被害木の周辺にある桜の木（契約時においては未被害木）についても目視確認し、新たな被害（成虫が木にいる、交尾している、フラス排出など）が発見された場合は、監督職員へ報告すること。

(6) 巡回調査結果（巡回調査日、時間、天気、気温、被害木やネットの状態、成虫

有無と捕殺数、新たな被害木の発見など)を別記様式「クビアカツヤカミキリ調査票」に記録すること。

## 第8条 ネット取り外し

### 1 対象木

(1) クビアカツヤカミキリの幼虫によるフラス排出が継続している桜の木とする。  
なお、新たにフラス排出が開始した桜の木も対象とする。

### 2 ネット取り外し作業

- (1) ネット取り外しの時期は、成虫飛散時期(6月～8月)が過ぎた直後を基本とする。当該時期を変更する必要がある場合は、監督職員と協議し、承諾を得ること。
- (2) ネット取り外しの際は、ネット内に生きた成虫がいないかを確認し、生きた成虫を発見した場合は、確実に捕殺してから取り外すこと。また、ネットの破れ等の破損がないか確認し、修復可能な破損がみられる場合は修復してから取り外すこと。
- (3) 取り外したネットは、今後の再利用を見据え付属品と一緒に保管すること。保管場所は、監督職員の指示に従うこと。
- (4) ネット取り外し作業日や作業日における対象木の被害状態などを別記様式「クビアカツヤカミキリ調査票」に記録すること。

## 第9条 フラス排出孔への薬剤噴射

### 1 対象木

(1) 第8条と同様とする。

### 2 使用薬剤

- (1) 園芸用殺虫剤であるロビンフッド(農林水産省登録第23780号)を使用すること。
- (2) 薬剤はメーカー等で定めている使用安全基準、使用方法を遵守すること。
- (3) 使用する薬剤を変更する必要がある場合は、監督職員と協議し、承諾を得ること。

### 3 薬剤噴射作業

- (1) フラス排出が継続している食入孔の場所を把握し、フラスが木に付着している場合は硬いブラシやブロワー等で取り除くこと。なお、新たなフラス排出状況を確認しやすくするため、木から取り除いたフラスや木の周りに蓄積したフラスを除去しておくこと。
- (2) 食入孔の中にフラスが詰まっているようであれば、針金等で掻き出すこと。
- (3) ロビンフッドのノズルの先を食入孔に挿入し、噴射する。
- (4) 薬剤が逆流し、あふれ出すまで噴射すること。また、逆流した薬剤が実や葉にかからないように注意すること。
- (5) 1孔あたりの噴射回数は1回を基本とするが、効果を発揮させるために複数回の噴射をすることも想定されるため、監督職員の指示に従うこと。
- (6) 薬剤噴射時期は、ネット取り外し後を基本とするが、ネット設置中であってもフラス排出が顕著な場合は、監督職員と協議の上、薬剤噴射を実施する。
- (7) 日中高温時、強風時、降雨前の使用は避けること。
- (8) 通行者等に危険のないように十分注意して行うこと。(詳細は、「第4条 安全管理」参照)
- (9) 薬剤の飛散により第三者に被害が発生した場合は、受注者が全責任を負うものとする。
- (10) 薬剤噴射作業日や作業日における対象木の被害状態などを別記様式「クビアカツヤカミキリ調査票」に記録すること。また、薬剤噴射作業から数日経過後のフラス排出状況を目視により観察し、その結果も併せて記録すること。



## 第10条 枯損木の伐採処分

### 1 対象木

- (1) クビアカツヤカミキリによる被害により枯死状態または枯死する可能性が非常に高い状態であると判断できる桜を基本とするが、監督職員と協議の上、決定するものとする。

### 2 伐採

- (1) 伐採の時期は、成虫の飛散がなくなる9月以降とし、処分量を極力減量させるため、落葉後の伐採が望ましい。伐採対象木の状態に応じて、監督職員と協議の上、時期を決定するものとする。
- (2) 事前に対象木の周辺状況を確認し、伐採計画を立案すること。
- (3) 伐採の際は、必要に応じて周辺施設を養生するとともに、公園利用者の安全を確保するための見張り員を1名以上配置すること。
- (4) 伐採により周辺施設へ影響を及ぼす可能性がある場合は、監督職員と協議すること。
- (5) 伐採により周辺施設や公園利用者等へ損害を及ぼした場合は、すべて受注者の責任で対応すること。なお、周辺施設の破損等が生じた場合は、受注者の責任で現状復旧すること。

### 3 処分

- (1) 伐採木は、放置せずに即日運搬処分すること。
- (2) 細い枝や木屑にも幼虫が潜んでいる可能性があるため、残さず回収すること。
- (3) 伐採木を運搬する際は、逸出防止措置（幼虫の落下や逃げ出し防止の観点からトラック荷台をシートで被い、バンド等で固定する）を必ず行うこと。
- (4) 運搬後の処分は、焼却処分を基本とするが、微細チップ化（2cm以下）や登録薬剤による燻蒸処理後の再利用など確実に幼虫を致死させることができる処分方法も可とする。なお、焼却以外の処分方法の場合は、監督職員と協議し、承諾を得ること。
- (5) 伐採処分後の切り株内に幼虫が潜んでいる可能性があるため、クビアカガードネット（残材を利用）で被うこと。なお、シートの端は盛土でしっかり塞ぎ、成虫が脱出できる隙間をつくらないようにすること。
- (6) 枯損木の被害状態や伐採処分日を別記様式「クビアカツヤカミキリ調査票」に記録すること。

### 4 伐採量及び処分量の報告

- (1) 伐採量及び処分量を計測の上、監督職員に報告すること。なお、当初設計数量と差異が生じた際は、監督職員と協議の上、対応すること。

## 第11条 作業管理

### 1 提出書類

- (1) 受注者は、作業管理にあたり作業実施状況の写真管理等を行い、その記録及び関係書類を作業管理報告書として作成・整理し、製本1部（報告書作成に要したExcel等の電子データを格納したCD等を含む）を完了時に提出するものとする。
- (2) 作業管理報告書には別記様式「クビアカツヤカミキリ調査票」を添付すること。なお、記録する際は、当該様式が最新版であるかを発注者に確認すること。最新版でない場合は、発注者より最新版の提供を受けること。
- (3) 写真帳は作業実施が確認できるよう、着手前後、作業状況写真、使用材料等について、下表のとおり撮影すること。

区分	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	備考
着手前・完成	全景、接写	1箇所以上	
作業状況写真	全景、接写	1箇所以上	

巡回状況写真	全景、接写	被害がある全ての樹木	
観察状況写真	全景、接写	フラス排出が続いている全ての樹木、フラス排出が停止した樹木 1箇所以上	
安全管理	各種看板類の設置状況	看板種類（作業前予告、作業中、作業後）ごとに1箇所以上	
	保安施設等（縄囲いなど）の設置状況	1箇所以上	
使用材料	納入状況、保管状況	品目ごとに1回〔使用前〕	ネット、取付金具等付属物、薬剤など本業務で調達した材料すべて
	使用数量	品目ごとに1回〔使用前後〕	
災害	被災状況及び被災規模等	その都度〔被災前〕〔被災直後〕 〔被災後〕	発生前は付近の写真でも可
事故	事故の状況	その都度〔発生前〕〔発生直後〕 〔発生後〕	

第12条 その他

この仕様書に定めのない事項は必要に応じて発注者と受注者が協議の上で決定するものとする。

# 別記様式「クビアカツヤカミキリ調査票」

公園名:堀米桜堤

対象樹種:桜(品種は問わない)

事前調査実施日:令和5年1月20日

\*処理を実施した場合は、表の右側に列を追記する

NO.211~263:朱雀大橋より上流側

NO.264~320:朱雀大橋~堀米橋

令和5年6月20日現在

被害木の把握調査:令和5年1月20日						処理履歴①				処理履歴②				処理履歴③				
樹木No	幹周(cm) ※1	直径(cm)	被害状況 ※2	被害判定 ※3	備考	処理内容 ※4	処理日	処理者 ※5	備考 (処理後状況、費用、 委託名等)	処理内容 ※4	処理日	処理者 ※5	備考 (処理後状況、費用、 委託名等)	処理内容 ※4	処理日	処理者 ※5	備考 (処理後状況、費用、 委託名等)	
211	177	56.4	フラス排出孔3箇所	3		薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.21	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託									
212	190	60.5	フラス排出孔2箇所	3		薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.21	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託									
213	161	51.3	フラス排出孔2箇所	3		薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.21	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託									
214	144	45.9	フラス排出孔2箇所	3		薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.21	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託									
215	209	66.6	被害なし	3	R5.4.25 判定2⇒3	観察(巡回)	R5.3.20	業務委託(材料支給)	フラス排出孔3箇所	薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.25	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託					
216	164	52.2	被害なし	2		観察(巡回)	R5.3.20	業務委託(材料支給)	フラス排出孔1箇所									
217	176	56.1	フラス排出孔2箇所	3		薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.21	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託									
218	188	59.9	被害なし	2		観察(巡回)	R5.3.20	業務委託(材料支給)	フラス排出孔1箇所									
219	177	56.4	フラス排出孔1箇所	3														
220	162	51.6	被害なし	2		観察(巡回)	R5.3.20	業務委託(材料支給)	フラス排出孔1箇所									
221	178	56.7	フラス排出孔2箇所	3		観察(巡回)	R5.3.20	業務委託(材料含む)	排出孔3箇所	薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.21	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託					
222	185	58.9	フラス排出孔2箇所	3		薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.21	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託									
223	140	44.6	被害なし	2														
224	189	60.2	フラス排出孔5箇所	4		薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.21	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託									
225	210	66.9	フラス排出孔2箇所	3		観察(巡回)	R5.3.20	業務委託(材料含む)	排出孔3箇所	薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.21	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託					
226	160	51	フラス排出孔2箇所	3		薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.21	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託									
227	187	59.6	フラス排出孔2箇所	3		薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.21	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託									
228	174	55.4	フラス排出孔2箇所	3		観察(巡回)	R5.3.20	業務委託(材料含む)	排出孔3箇所	薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.21	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託					
229	160	51	フラス排出孔1箇所	3	R5.3.20 判定2⇒3	観察(巡回)	R5.3.20	業務委託(材料支給)	フラス排出孔2箇所	薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.25	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託					
230	173	55.1	フラス排出孔1箇所	3														
231	174	55.4	フラス排出孔2箇所	3		薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.21	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託									
232	183	58.3	フラス排出孔4箇所	4		薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.21	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託									
233	178	56.7	フラス排出孔1箇所	3	R5.3.20 判定2⇒3	観察(巡回)	R5.3.20	業務委託(材料支給)	フラス多	薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.25	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託					
234	130	41.4	被害なし	2														
235	187	59.6	フラス排出孔2箇所	3		薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.25	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託									
236	183	58.3	フラス排出孔1箇所	3														
237	184	58.6	フラス排出孔1箇所	3		観察(巡回)	R5.3.20	業務委託(材料支給)	フラス排出孔2箇所	薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.6.5	直営(材料既存使用)	村上・濱津班					
238	187	59.6	フラス排出孔2箇所	3		薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.24	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託									
239	180	57.3	フラス排出孔2箇所	4	R5.6.20 判定3⇒4	薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.24	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託	観察(巡回)	R5.6.20	直営(材料使用なし)	フラス排出孔5箇所以上					
240	200	63.7	フラス排出孔2箇所	3		薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.24	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託									
241	171	54.5	フラス排出孔1箇所	3														
242	199	63.4	フラス排出孔2箇所	3		薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.24	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託									
243	187	59.6	フラス排出孔3箇所	3		薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.24	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託									
244	220	70.1	フラス排出孔3箇所	3		観察(巡回)	R5.3.20	業務委託(材料含む)	排出孔4箇所	薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.24	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託					

被害木の把握調査:令和5年1月20日						処理履歴①				処理履歴②				処理履歴③			
樹木No	幹周(cm) ※1	直径(cm)	被害状況 ※2	被害判定 ※3	備考	処理内容 ※4	処理日	処理者 ※5	備考 (処理後状況、費用、 委託名等)	処理内容 ※4	処理日	処理者 ※5	備考 (処理後状況、費用、 委託名等)	処理内容 ※4	処理日	処理者 ※5	備考 (処理後状況、費用、 委託名等)
245	211	67.2	フラス排出孔6箇所	4		薬剤樹幹注入(ワッドスター)	R5.4.24	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託	観察(巡回)	R5.6.20	直営(材料使用なし)	フラス排出孔20箇所以上、フラス多 注視必要				
246	183	58.3	フラス排出孔2箇所	3		薬剤樹幹注入(ワッドスター)	R5.4.24	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託								
247	194	61.8	被害なし	2													
248	173	55.1	被害なし	2													
249	205	65.3	被害なし	2													
250	190	60.5	被害なし	2													
251	200	63.7	フラス排出孔1箇所	4	R5.6.20 判定3⇒4	観察(巡回)	R5.6.20	直営(材料使用なし)	フラス排出孔4か所(地上3m付近に多)								
252	183	58.3	被害なし	2													
253	186	59.2	被害なし	2		観察(巡回)	R5.3.20	業務委託(材料支給)	フラス排出孔1箇所								
254	194	61.8	フラス排出孔2箇所	3		薬剤樹幹注入(ワッドスター)	R5.4.24	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託								
255	190	60.5	フラス排出孔1箇所	3													
256	180	57.3	フラス排出孔4箇所	4		薬剤樹幹注入(ワッドスター)	R5.4.24	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託								
257	195	62.1	フラス排出孔3箇所	3		観察(巡回)	R5.3.20	業務委託(材料含む)	フラス排出孔4箇所	薬剤樹幹注入(ワッドスター)	R5.4.24	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託				
258	169	53.8	フラス排出孔1箇所	3													
259	210	66.9	フラス排出孔3箇所	3		薬剤樹幹注入(ワッドスター)	R5.4.24	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託								
260	180	57.3	フラス排出孔1箇所	3		観察(巡回)	R5.3.20	業務委託(材料支給)	フラス排出孔2箇所	薬剤樹幹注入(ワッドスター)	R5.4.25	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託				
261	150	47.8	被害なし	2													
262	182	58	被害なし	2		観察(巡回)	R5.3.20	業務委託(材料支給)	フラス排出孔1箇所								
263	190	60.5	フラス排出孔3箇所	4	R5.6.20 判定3⇒4	薬剤樹幹注入(ワッドスター)	R5.4.24	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託	観察(巡回)	R5.6.20	直営(材料使用なし)	フラス多				
264	235	74.8	被害なし	2													
265	195	62.1	被害なし	2		観察(巡回)	R5.3.20	業務委託(材料支給)	フラス排出孔1箇所								
266	215	68.5	被害なし	2													
267	247	78.7	フラス排出孔2箇所	3		観察(巡回)	R5.3.20	業務委託(材料含む)	フラス排出孔3箇所	薬剤樹幹注入(ワッドスター)	R5.4.24	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託				
268	119	37.9	被害なし	2													
269	224	71.3	被害なし	2													
270	196	62.4	被害なし	2													
271	201	64	被害なし	2													
272	210	66.9	被害なし	2		観察(巡回)	R5.5.8	業務委託(材料含む)	フラス排出孔1箇所								
273	175	55.7	フラス排出孔2箇所	3		薬剤樹幹注入(ワッドスター)	R5.4.24	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託								
274	198	63.1	被害なし	2													
275	152	48.4	被害なし	2													
276	195	62.1	被害なし	2													
277	209	66.6	フラス排出孔2箇所	3		薬剤樹幹注入(ワッドスター)	R5.4.24	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託								
278	161	51.3	被害なし	2													
279	174	55.4	被害なし	2		観察(巡回)	R5.3.20	業務委託(材料支給)	フラス排出孔1箇所								
280	162	51.6	被害なし	2													
281	194	61.8	フラス排出孔4箇所	4		観察(巡回)	R5.3.20	業務委託(材料含む)	フラス多	薬剤樹幹注入(ワッドスター)	R5.4.24	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託	観察(巡回)	R5.6.20	直営(材料使用なし)	フラス多

被害木の把握調査:令和5年1月20日						処理履歴①				処理履歴②				処理履歴③			
樹木No	幹周(cm) ※1	直径(cm)	被害状況 ※2	被害判定 ※3	備考	処理内容 ※4	処理日	処理者 ※5	備考 (処理後状況、費用、 委託名等)	処理内容 ※4	処理日	処理者 ※5	備考 (処理後状況、費用、 委託名等)	処理内容 ※4	処理日	処理者 ※5	備考 (処理後状況、費用、 委託名等)
282	200	63.7	フラス排出孔5箇所	4		薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.24	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託	観察(巡回)	R5.6.20	直営(材料使用なし)	フラス多				
283	185	58.9	フラス排出孔2箇所	3		薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.24	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託								
284	189	60.2	被害なし	2													
285	195	62.1	フラス排出孔1箇所	3													
286	222	70.7	フラス排出孔4箇所	4	脱出孔3	観察(巡回)	R5.3.22	業務委託(材料含む)	フラス多	薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.24	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託	観察(巡回)	R5.6.20	直営(材料使用なし)	脱出孔多い(内1は新)
287	180	57.3	被害なし	2													
288	207	65.9	フラス排出孔2箇所	3		薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.24	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託								
289	184	58.6	被害なし	3		観察(巡回)	R5.3.22	業務委託(材料含む)	フラス排出孔2箇所	薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.24	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託				
290	174	55.4	フラス排出孔2箇所	3		薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.24	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託								
291	167	53.2	被害なし	2													
292	211	67.2	フラス排出孔2箇所	3		薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.25	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託								
293	182	58	被害なし	2													
294	192	61.1	フラス排出孔1箇所	3													
295	167	53.2	フラス排出孔1箇所	3		観察(巡回)	R5.6.20	直営(材料使用なし)	脱出孔1(枝剪定部)								
296	190	60.5	被害なし	2													
297	170	54.1	フラス排出孔1箇所	3													
298	185	58.9	フラス排出孔1箇所	3		観察(巡回)	R5.5.9	業務委託(材料含む)	フラス排出孔2箇所								
299	176	56.1	被害なし	2													
300	177	56.4	被害なし	2													
301	172	54.8	フラス排出孔3箇所	3		薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.25	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託								
302	174	55.4	フラス排出孔1箇所	3													
303	156	49.7	フラス排出孔2箇所	3		観察(巡回)	R5.3.22	業務委託(材料含む)	フラス多	薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.25	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託				
304	198	63.1	被害なし	2													
305	160	51	フラス排出孔4箇所	4		薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.25	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託								
306	186	59.2	被害なし	2													
307	192	61.1	フラス排出孔2箇所	3		観察(巡回)	R5.3.22	業務委託(材料含む)	排出孔4箇所	薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.25	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託				
308	175	55.7	被害なし	2													
309	217	69.1	フラス排出孔3箇所	3		薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.25	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託								
310	178	56.7	フラス排出孔1箇所	3													
311	213	67.8	フラス排出孔1箇所	3													
312	201	64	被害なし	2													
313	176	56.1	被害なし	2													
314	192	61.1	フラス排出孔1箇所	3													
315	190	60.5	フラス排出孔3箇所	3		観察(巡回)	R5.3.22	業務委託(材料含む)	排出孔4箇所	薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.25	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託				
316	185	58.9	フラス排出孔2箇所	3		薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.25	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託								
317	152	48.4	フラス排出孔1箇所	3													
318	171	54.5	フラス排出孔2箇所	3		観察(巡回)	R5.3.22	業務委託(材料含む)	排出孔3箇所	薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.25	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託				
319	139	44.3	フラス排出孔2箇所	3		観察(巡回)	R5.3.22	業務委託(材料含む)	排出孔3箇所	薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.25	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託				
320	215	68.5	フラス排出孔4箇所	4		薬剤樹幹注入(ウツドスター)	R5.4.25	業務委託(材料含む)	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託	観察(巡回)	R5.6.20	直営(材料使用なし)	太枝部に脱出孔多数、枝落とし必要				
被害判定3または4の合計(薬剤樹幹注入本数)				50													

※フラス排出孔1箇所の樹木は、薬剤樹幹注入しない。

※1 幹周は、地際部を測定。50cm未満は未測定。

※2 フラス排出孔数(10個以上:多、9~4個:中、3~1箇所:少)、フラスの量(多い、少ない)、成虫脱出孔(多数、1~2箇所程度)、

※4 処理内容リスト

薬剤樹幹注入(ウツドスター)

※5 処理者リスト

業務委託(材料含む)



被害木の把握調査:令和5年1月20日					処理履歴①				処理履歴②				処理履歴③					
樹木 No	幹周 (cm) ※1	直径 (cm)	被害状況 ※2	被害判定 ※3	備考	処理内容 ※4	処理日	処理者 ※5	備考 (処理後状況、費用、委託名等)	処理内容 ※4	処理日	処理者 ※5	備考 (処理後状況、費用、委託名等)	処理内容 ※4	処理日	処理者 ※5	備考 (処理後状況、費用、委託名等)	
樹液(多量、少量)などを記入															観察(巡回)			
※3 被害判定(被害)リスト															ネット巻き(幹)			
<p>5 : フラス排出孔が多、2/3以上の枝の枯れなど、枯死する可能性が極めて高いもの ⇒ 伐倒</p> <p>4 : フラス排出孔が中、フラス多、成虫脱出孔多数、樹液多量のもの ⇒ 薬剤樹幹注入、ネット巻き、巡回</p> <p>3 : フラス排出孔が少、フラス少、成虫脱出孔1~2箇所程度、樹液少量のもの ⇒ 薬剤樹幹注入または薬剤噴射、ネット巻き、巡回</p> <p>2 : 被害無し(フラス排出なし) 近年において産卵の可能性のある樹木(幹周50cm以上) ⇒ ネット巻き(※)、巡回</p> <p>1 : 被害無し(フラス排出なし) 近年において産卵の可能性がない樹木(幹周50cm未満の若木) ⇒ 巡回</p> <p>0 : 伐採した後の切り株 ⇒ ネット巻き(幼虫の入り込みの可能性のあるもののみ)、巡回</p> <p>⇒ 未被害木、微害木すべてに樹幹注入を予防も兼ねて行うことは推奨されていない。樹幹注入剤は、予防剤ではなく、木にドリルで多数の穴をあけることから、無用のストレスを木に与えることになる。</p>															ネット巻き(切り株)			
															ネット外し			
															ネット補修			
															薬剤噴射(ロビンソフト)			
															枯れ枝剪定			
															伐倒(伐根あり)			
															伐倒(伐根なし)			
															成虫捕殺			
															その他			
													※ 2は未被害木のため、ネット巻きが環境省交付金の対象にできない。ネット巻きをやる場合は、直営により実施する。					

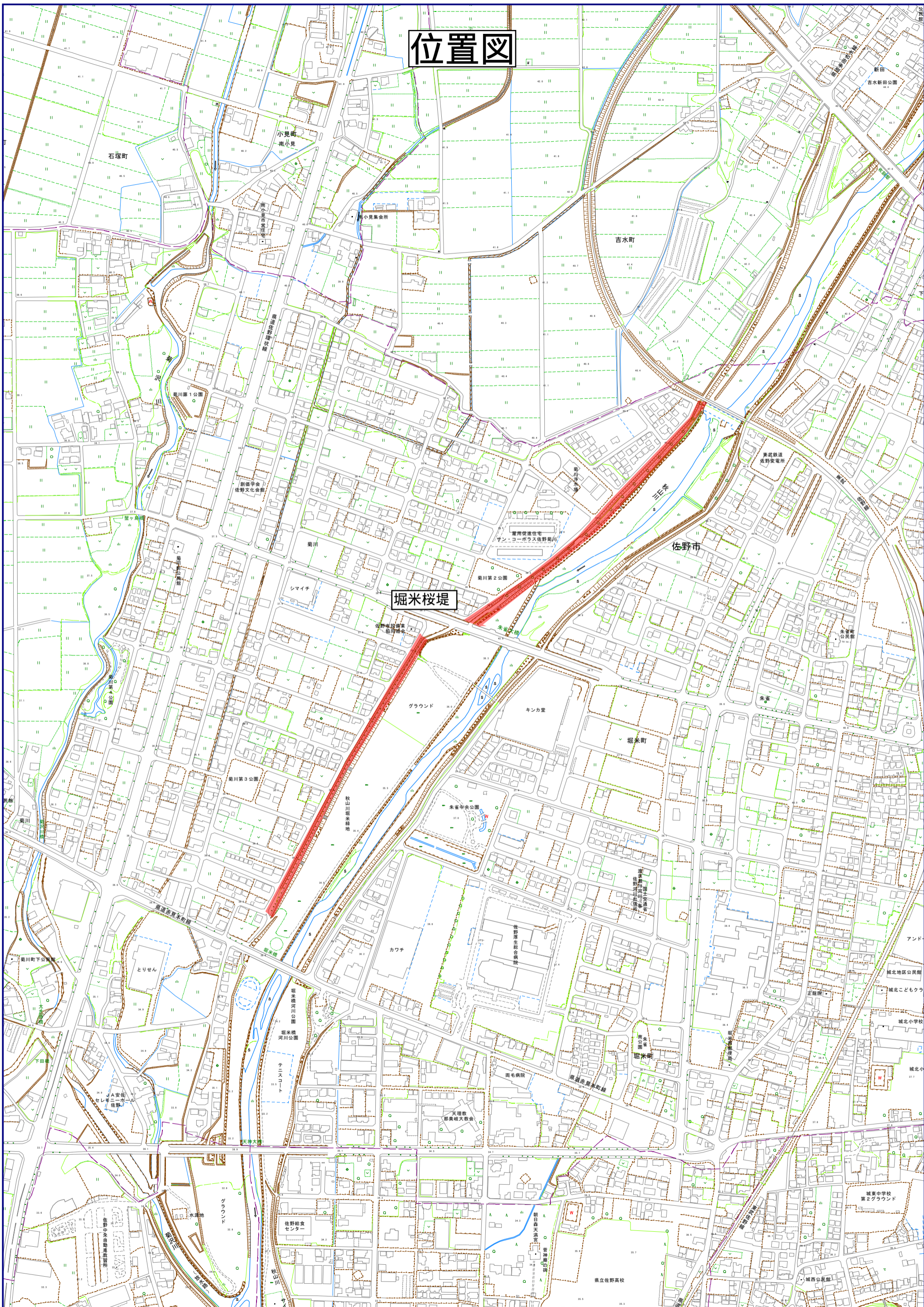
全数巡視実施日、業務名及び業者名(上表には追加のみ記載)

実施日	業務名	業者名
R5.3.20	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託	東邦グリーン(株)
R5.3.22		
R5.5.8	城山公園外クビアカツヤカミキリ防除業務委託	東邦グリーン(株)

R5.6.20 直営にて巡視 5匹捕殺(No:211,218,286,295,316)



# 位置図





# 堀米桜堤クビアカツヤカミキリ防除業務委託

数量計算書  
(参考資料)



# 数 量 総 括 表

工事区分				
工種・種別・細別	規格	単位	数量	摘要
堀米桜堤				
被害木へのネット巻き付け				
ネット巻き付け作業	被害木(桜)	本	79	
クビアカガードネット®	1ロール:1.8m*50m	m	187.9	
付属品	固定用ピン、ワッシャー、その他部材	式	1	
被害木の巡回調査				
巡回調査		回	10	8月中旬～週1回
ネット取り外し				
ネット取り外し作業	被害木(桜)の30%※推定	本	23	=79*0.3
フラス排出孔への薬剤噴射				
薬剤噴射作業	被害木(桜)の30%※推定	本	23	=79*0.3
ロビンフッド	1孔につき1回噴射	缶	2.3	10本あたり1缶
枯損木の伐採処分				
伐採	被害木(桜)の5%※推定	本	3	=79*0.05
処分	伐採木運搬処分	t	6	

# ネット巻付け数量表

ネット巻付け対象木

公園名:堀米桜堤

対象樹種:桜(品種は問わない)

樹木 No	ネット巻付け樹木数 (本)	幹周(cm) ※地際部	直径(cm)
211	1	177	56
212	2	190	61
213	3	161	51
214	4	144	46
215	5	209	67
216	6	164	52
217	7	176	56
218	8	188	60
219	9	177	56
220	10	162	52
221	11	178	57
222	12	185	59
223			
224	13	189	60
225	14	210	67
226	15	160	51
227	16	187	60
228	17	174	55
229	18	160	51
230	19	173	55
231	20	174	55
232	21	183	58
233	22	178	57
234			
235	23	187	60
236	24	183	58
237	25	184	59
238	26	187	60
239	27	180	57
240	28	200	64
241	29	171	54
242	30	199	63
243	31	187	60
244	32	220	70
245	33	211	67
246	34	183	58

樹木 No	ネット巻付け樹木数 (本)	幹周(cm) ※地際部	直径(cm)
247			
248			
249			
250			
251	35	200	64
252			
253	36	186	59
254	37	194	62
255	38	190	61
256	39	180	57
257	40	195	62
258	41	169	54
259	42	210	67
260	43	180	57
261			
262	44	182	58
263	45	190	61
264			
265	46	195	62
266			
267	47	247	79
268			
269			
270			
271			
272	48	210	67
273	49	175	56
274			
275			
276			
277	50	209	67
278			
279	51	174	55
280			
281	52	194	62
282	53	200	64
283	54	185	59
284			
285	55	195	62
286	56	222	71
287			

樹木 No	ネット巻付け樹木数 (本)	幹周(cm) ※地際部	直径(cm)
288	57	207	66
289	58	184	59
290	59	174	55
291			
292	60	211	67
293			
294	61	192	61
295	62	167	53
296			
297	63	170	54
298	64	185	59
299			
300			
301	65	172	55
302	66	174	55
303	67	156	50
304			
305	68	160	51
306			
307	69	192	61
308			
309	70	217	69
310	71	178	57
311	72	213	68
312			
313			
314	73	192	61
315	74	190	61
316	75	185	59
317	76	152	48
318	77	171	54
319	78	139	44
320	79	215	68
合計	79	ネット巻き対象 平均直径:	59

・集計表

幹周	㊦ 対象本数	㊧ 必要ネット長 【平均幹周+余裕 0.5(m)】	ネット長合計 ㊦×㊧
① 60cm～89cm:	0	1.25	0.00
② 90cm～119cm:	0	1.55	0.00
③ 120cm～149cm:	2	1.85	3.70
④ 150cm～179cm:	27	2.15	58.05
⑤ 180cm～209cm:	39	2.45	95.55
⑥ 210cm～239cm:	10	2.75	27.50
⑦ 240cm～269cm:	1	3.05	3.05
⑧ 270cm～299cm:	0	3.35	0.00
⑨ 300cm～329cm:	0	3.65	0.00
合計	79		187.85

※ 余裕0.5m:マニュアルによる余裕0.2m+地際部広がり割増0.3m

## 伐採量計算書

### ・掘米桜堤

建築空間の緑化手法 1988 彰国社より

[地上部]

$$W = k \pi (d/2)^2 H w (1+p)$$

ただしd=直径m

H=樹高(m)

k=樹幹形状係数(概算の場合0.5) ⇒0.5を採用

w=樹幹の単位体積重量(1100~1500kg/m<sup>3</sup>) ⇒1300kg/m<sup>3</sup>を採用

p=枝葉の多少による割合(0.2~0.3) ⇒0.2を採用

項目	直径(m)	推定樹高(m)	伐採重量(t)
高木伐採	0.59	10.0	2.132

伐採本数	3	本
伐採重量合計	6	t
(参考)伐採量合計	4.6	m <sup>3</sup>